

鹿教湯病院 回復期リハビリテーション病棟に  
入院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当院における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2020年4月1日

**「大腿骨頸部骨折術後患者における身体機能と機能予後に関する疫学調査～多施設前向きコホート研究～」に関する臨床研究を実施しています。**

鹿教湯病院研究委員会の審査ならびに承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	2019022(鹿教湯病院研究委員会)
研究課題名	大腿骨頸部骨折術後患者における身体機能と機能予後に関する疫学調査～多施設前向きコホート研究～
所属(診療科等)	リハビリテーション科
所属責任者(職名)	須江慶太(理学療法士)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2024年11月12日
研究の意義、目的	大腿骨頸部骨折術後に対するリハビリテーションの成果を明らかにすることを目的とした研究で、リハビリ内容の開発に貢献する研究と考えられます。
対象となる患者さん	2019年12月1日から2024年11月12日の期間に共同研究機関で大腿骨頸部骨折について医療を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体機能、検査結果など
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	暗号化された電子的配信により提供を受けます
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、退院先やその後の予後と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名(研究責任者氏名)	鹿教湯病院(責任者:須江慶太)、信州大学医学部附属病院(責任者:山本周平)、松本市立病院(責任者:中村慶佑)、相澤病院(責任者:久保村竜輔)、富士見高原病院(責任者:牛山直子)、伊那中央病院(責任者:多賀将仁)、佐久総合病院(責任者:櫻井進一)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学医学部附属病院 研究責任者:山本周平
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 須江慶太(リハビリテーション部 理学療法士) 電話:0268-44-2111

**既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査の必要はありません。**

**患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。**

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。